



柴田町シルバー人材センター

もみの木

会報 シルバーだより **第43号**

発行

公益社団法人

柴田町シルバー人材センター

宮城県柴田郡柴田町東船迫1-8-1

電話 0224-58-7400

FAX 0224-58-7401



(安全推進標語)

事故防止 一人一人の心掛け

日本一ソメイヨシノの巨木

さくら回廊土手内側

幹周り 4.85m 東西 26m
南北 24m 高さ 16m

「花のまち柴田」の ブランド化に向けて



柴田町長 滝口 茂

柴田町シルバー人材センターの会員の皆様には、常日頃より、「花のまち柴田」のブランド化に、ご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、町の重点事業として取り組んでおります「白石川堤一目千本桜ブランド化事業」も早いもので3年目となります。これまで多くの事業を実施し、国内外のお客様に楽しんでいただける環境を整備した結果、しばたの桜が名実ともに国内外に広く知られるようになりました。ここ最近では、台湾、中国だけでなくタイ王国など、外国人観光客の団体ツアーや個人客も年々増加しております。

このように、多くのお客様に春の一日を楽しんでいただける美しい花園（フラワーガーデン）を整えることができたのも、ひとえにシルバー人材センター会員の皆様による、日頃からの花木の植栽や地道で丁寧な手入れ

があつてのことと改めて感謝申し上げます。

今後、さらに、2020年はオリンピック、2025年には大阪万博の開催を控え、今まで以上に国内だけでなく、国外からのお客様の増加が見込まれます。

このような機会を柴田町の活性化へのチャンスと捉え、積極的なプロモーション活動を展開し、多くのお客様を呼び込むことで、まちなかににぎわいを創出してまいりますので、シルバー人材センター会員の皆様には、さらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。



駐車場管理ご苦労様でした



4月11日の朝景色



桜まつりでの「話しい」

東京・巣鴨からの

お客様

4月14日手芸・手工芸品販売最終日の最終時間になり、値下げをして販売をしていました。一人のご婦人が「これはいくらにしてくれるの」「300円」「200円」と自分で値段を決めて大笑いしながらもいっぱい買っていただきました。

4月16日その方から事務所に電話がありました。とても楽しかったのでお礼を言いたいの事。「買い物上手は巣鴨のおばちゃんでした」。そして、「ぜひ巣鴨にも来てください」とのお誘いをうけました。うれしい電話でした。

(手芸・手工芸班)

富谷市と大郷町で研修

手工芸班 濱崎 春美

3月7日、手芸・手工芸班で富谷市と大郷町のシルバ―人材センターへ研修に行ってきた。富谷は、とても明るい事務所でコーヒ―をいただき、古民家を間借りしているというギヤラリー「なごみ」を見学しました。とても素敵なお店になっていて、会員さんの作品を展示販売し、毎日ではないけど二、三人の方が店番をしているということでしたが、店に並べるほどの作品の量を常に維持していているのは大変すばらしいことだと思いました。

大郷は、3月7・8日と作品の展示をしているということで見学に行ったのですが、着物リメイクのチュニツクを皆さんがお召しになり素晴らしかったです。女性部会があるということで、会員の皆様が積極的に接待してくださり、手造りのお漬物、梅煮をごちそうになり、作り方で教えていただきました。

た。どちらの事務局の方や会員さん達とも同じシルバ―ということ、とても会話が弾みましたし、有意義な意見交換ができたと思えました。こういう交流の場があると、とても良い刺激になると思います。心残り、富谷のギヤラリーで素敵なワンピースを見せていただきましたが、非売品でした。



新会員紹介

どうぞよろしく

1班	角田とき子
”	半澤 一夫
”	佐々木玲子
5班	須田 明男
6班	肥田 昌侍
8班	今野 俊之
”	中畑 輝男
9班	平間 祥子
10班	鈴木 薫
11班	間中 幸男
13班	山田 武
14班	高城 春郎
17班	浜田 政志
19班	水戸 昌子
20班	金田 富男

おもてなし大作戦



3月23日(土)城址公園と白石河川敷で行われ、シルバ―人材センター会員83人が参加しました。

令和元・2年度 安全推進標語決まる

応募点数78点(42人)から、次の3点が選ばれました。

委員長賞

「事故防止 一人一人の心掛け」

新妻喜代寿

佳作

「もう一度 作業前の 再点検」

菅生 弘志

「安全は 皆で声かけ 心がけ」

関 美智雄



計報

駒板	直衛様 (平成31年1月)
平間	洋子様 (平成31年3月)
菅原	泰様 (平成31年3月)
飯淵	淳磨様 (平成31年4月)

謹んで御冥福を

お祈り申し上げます。

会話を楽しく



渡辺 晃子

私は誰とでもお話をすることが大好きです。人の集まる所、病院の待合室で顔見知りの人達と珍しい話、おもしろい話をしている時はとても楽しいです。

自分の名前を呼ばれても、夢中で話しているので待ち時間がとても短く感じます。

同年代の人達とは健康のこと、足腰が痛いとの話が多いようですが、人間は口だけ丈夫であれば、しゃべること、たべることが出来ればいいんでないかしらと答えて大笑い。

この間はとても良い言葉を教えていただき感心して聞いて来ました。

『四つの幸』

- 一つ 人に好かれること
- 一つ 人に褒められること
- 一つ 人の役に立つこと
- 一つ 人に必要とされること

だそうです。

それから毎日『あいいうえお』を口にして、

『あ』あかるく

『い』いきいきと

『う』うきうきと

『え』えがおで

『お』おもしろく、過ぎすと

毎日楽しく長生きが出来るそうです。

はい、事務局です



就任挨拶

事務局長 加茂 正一

4月1日から永井裕事務局長の後任として、お世話になることになりました。

高齢化社会の中において、シ

ルバー人材センターの果たす役割は、ますます重要になるものと考えております。

「自主・自立、共働・共助」

の原則のもと、会員の皆様が就業を通し互いに健康で仲間づくりができるように、微力ではありますが尽力していきたいと考えておりますので、会員皆様方のご協力とご指導をよろしくお願いいたします。

事務局次長に昇任

4月1日付 長谷川美智子

さあ今日も、『いきいき元氣、輝いて』いきましよう。

よろしく願います。

新規採用

4月1日付 佐藤 龍哉

白石から通勤しています。

今春高校卒業して入りました。はじめての仕事でたくさん不安はありますが、精一杯頑張りたいと思っております。

ご指導よろしく願います。

退任挨拶

前事務局長 永井 裕

この度、一身上の都合により当シルバー人材センターの事務局長を退任することになりました。4年間ではありましたが、楽しく仕事をさせていただけるところができました。これも偏に理事長はじめ役員・会員・職員の皆さんのご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

社会の高齢化が進むとともに、シルバー人材センターの役割はますます重要なものとなります。今後とも柴田町シルバー人材センターの益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

編集後記

柴田町が一番賑わう桜まつり、シルバー会員が一番活躍する桜まつり！ご苦勞様でした。

令和を迎え新たな気持ちで会報シルバーだよりの作成に取り組んでいきたいと思っております。引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

広報委員 櫻井みさ子